

木の上の軍隊

2025年8月19日（火）

二子玉川 109 シネマにて

参加者 4名



「木の上の軍隊」より

MIA シネマのお仲間と「木の上の軍隊」を観ました。
井上ひさしが舞台用に構想を練っていて、完成しないまま亡くなってしまったものが、今年映画化されました。
(舞台の方は井上ひさしが亡くなったあとまもなく完成させ、
これまで3度ほど上演されています)

参加者の感想

大敗戦色濃い沖縄・伊江島、銃撃戦の未、
大きなガジュマルの木に逃げ延びた現地徴用の青年新兵と
上司長官が、敗戦も知らず戦時を続ける2年間、時には反目もし、
でも二人でいたからこそ生き延びた現実、実話にもとづいた
井上ひさしの作品の映画化でした。純朴な沖縄青年の優しさと
戦争のむごさと平和のありがたみをしみじみ感じた一日でした。(Sさん)

「暗くなりがちな場面でもどこかユーモアがあり、
前向きなストーリーに明るく観ることができました。
戦争の厳しさも感じ、世界の平和を願わずにはられません。」(Iさん)

「木の上の軍隊を観てあの激しい戦いを奇跡的に助かる少尉と新兵が
勝利を信じて飢えと恐怖に耐えながら少しの食べ物を分け合いながら
沖縄ならではの大きなガジュマルの木に守られて生き抜いて
生きて帰る気持ちになる最後のシーンに感動しました。」(Yさん)

